


■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

***** : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

 : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。無償で、非営利かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 Todai OCW 学術俯瞰講義
Copyright 2013, 西川杉子

The University of Tokyo / Todai OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series
Copyright 2013, Sugiko Nishikawa

2012年度冬学期学術俯瞰講義:「世界史」の世界史
ヨーロッパにおける「歴史」の誕生
近代ナショナリズムと「歴史」の創造

東京大学教養学部 西川杉子

17世紀

Gilbert Burnet

18世紀

David Hume, *The History of England* (1754-62).

Edward Gibbon, *The History of the Decline and Fall of the Roman Empire* (1776-1788).

19世紀 歴史への新しい変化

ナショナリズムの台頭

nation が国家 (state) の中心的イデオロギーとなる。

nation とは何か。 神話、記憶、シンボル、伝統、文化遺産などを用いて生成

歴史を重要視

イギリス institution の整備

政府関係の公文書の収集 Public Record Office 設立へ
British Museum の図書部の充実化

19世紀

歴史学部の(緩慢な)成長

Leopold von Ranke (Universität zu Berlin)

Charles Darwin 進化論

歴史学専門誌の創刊

ドイツ	<i>Historische Zeitschrift</i> (1859)	
イギリス	<i>Transactions of the Royal Historical Society</i> (1875)	
フランス	<i>Revue Historique</i> (1876)	
イタリア	<i>Rivista Storica Italiana</i> (1884)	
イギリス	<i>English Historical Review</i> (1886)	『法学協会雑誌』(1884)
日本	『史学会雑誌』(1889)	『国家学会雑誌』(1887)
アメリカ	<i>American Historical Review</i> (1895)	
ドイツ	<i>Vierteljahrsschrift für Sozial- und Wirtschaftsgeschichte</i> (1903)	
フランス	<i>Revue d'Histoire Economique et Sociale</i> (1908)	
イギリス	<i>Bulletin of the Institute of Historical Research</i> (1923)	
フランス	<i>Revue d'Histoire Moderne et Contemporaine</i> (1926)	
イギリス	<i>Economic History Review</i> (1927)	
フランス	<i>Annales d'Histoire Economique et Sociale</i> (1929)	
アメリカ	<i>Journal of Modern History</i> (1929)	
日本	『社会経済史学』(1931)	
日本	『歴史学研究』(1933)	

ユグノーの難民



Jan Luyken (1696)



フーゴ・フォーゲル「ユグノーを受け入れる大選帝侯」



Hugo Vogel (1885)



ルーカス・クラナツハ「ルター」



Lucas Cranach (1526)

19世紀のルター: パウル・トゥマン「破門状を焼くルター」



Paul Thumann (1872)

パウル・トゥマン「聖書を訳するルター」



Paul Thumann (1872)



ドラローシュ「レイディ・ジェイン・グレイの処刑」



Paul Delaroche (1833)



「...英国の歴史を読んだものでジエーン、グレーの名を知らぬ者
はあるまい。」(p.22)

「...女は白き手巾で目隠しをして両の手で首を載せる台を探す様
な風情に見える。首を載せる台は日本の禊割台位の大きさに前
に鉄の環が着いて居る。台の前部に藁が散らしてあるのは流れ
る血を防ぐ要慎と見えた。背後の壁にもたれて二三人の女が泣
き崩ずれて居る、侍女でゞもあらうか。白い毛裏を折り返した法衣
を裾長く引く坊さんが、うつ向いて女の手を台の方角へ導いてや
る。女は雪の如く白い服を着けて、肩にあまる金色の髪を時々雲
の様に揺らす。」(p.23~p.24)

夏目金之助(漱石)『倫敦塔』

『漱石全集 第二巻』岩波書店、1994年より引用。

ネルソン記念柱



By David Castor

エトワール凱旋門



Wikipediaより転載
http://ja.wikipedia.org/wiki/ファイル:Paris_July_2011-30.jpg
CC BY-SA 3.0

記念碑「ゲルマニア」



Wikimedia Commons より転載 (2013/2/15)
http://commons.wikimedia.org/wiki/File:R%C3%BCdesheim_2009-08-06_05.jpg?uselang=ja
CC BY-SA 3.0



記念碑「ヴィルヘルム皇帝記念碑」



Wikimedia Commons より転載 (2013/2/15) By: Havelberg
<http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Kaiser-Wilhelm-Denkmal-2011.jpg>
CC BY-SA 3.0

記念碑「ヘルマン」



Wikimedia Commons より転載 (2013/2/15)
http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Hermannsdenkmal_vom_bielstein.JPG
CC BY-SA 3.0



Wikimedia Commons より転載 (2013/2/15)
http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Detmold_-_Hermannsdenkmal.jpg
CC BY-SA 1.0

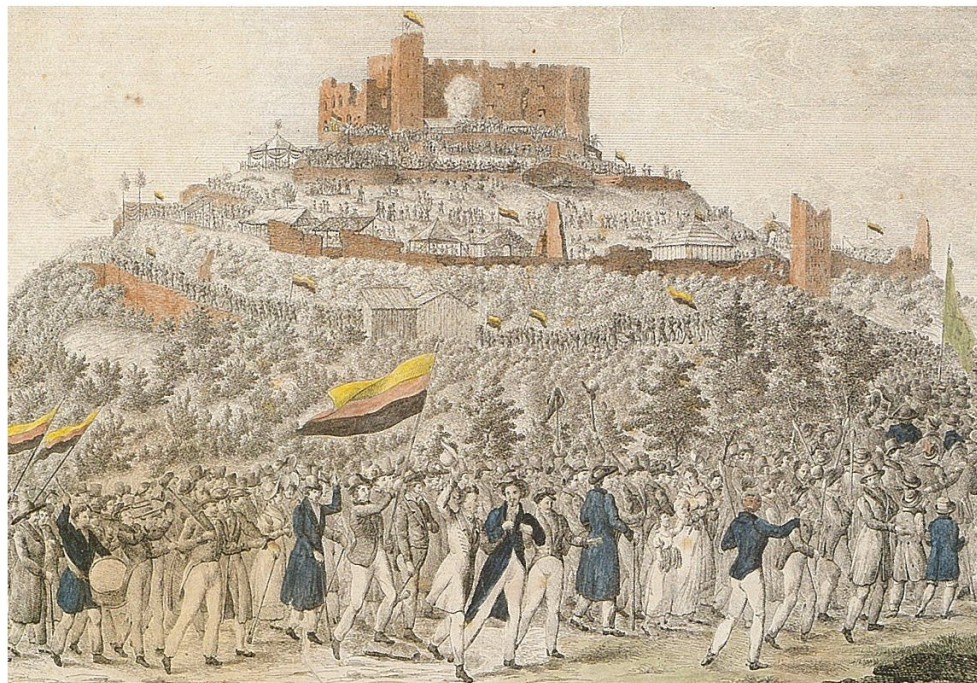
記念碑「ヘルマン」



記念碑「ヘルマン」



アイゼナハ「学生結社」記念碑



 Hambacher Fest 1832



CC BY-SA 3.0



CC BY-SA 3.0



CC BY-SA 3.0

Wikipedia より転載 (2013/2/15)
<http://de.wikipedia.org/wiki/Burschenschaftsdenkmal>



バイロイト祝祭劇場



著作権の都合により、
ここに挿入されていた画像を削除しました。

バイロイト音楽祭2012のカレンダー
(2013年6月「ローエングリン」)
Bayreuther Festspielkalenders 2013, Juni “Lohengrin”
© Bayreuther Festspiele 2012

ニュルンベルクのマイスタージンガー

Hans Sachs:

...

Habt acht! Uns dräuen üble Streich':
zerfällt erst deutsche Volk und Reich,
in falscher welscher Majestät
kein Fürst bald mehr sein Volk versteht;
und welschen Dunst mit welschem Tand
sie pflanzen uns in deutsches Land;
was deutsch und echt wüßt' keener mehr,
lebt's nicht in deutscher Meister Ehr'.
D'rum sag' ich euch:
Ehrt eure deutschen Meister,
Dann bannt ihr gute Geister!
Und gebt ihr ihrem Wirken Gunst,
zerging' in Dunst
das heil'ge röm'sche Reich,
uns bliebe gleich
die heil'ge deutsche Kunst!

気をつけなさい！ さまざまな災いが私たちを脅かしています。
ドイツの民も帝国も瓦解し、
外国の力に屈する時
諸侯はいずれも民意を解せず
外国のつまらぬがらくたを
ドイツの地に植えつける。
真にドイツ的なものが、
ドイツのマイスターたちの名誉のなかに生きなければ
誰もそれを知らなくなってしまう。
それゆえ私は申します。
あなたがたのドイツのマイスターたちを尊敬してください。そうすれば
気高き精神を得ることができるのです。
あなたがたがマイスターたちの働きに厚意を捧げてくだされば
神聖ローマ帝国は露と消えても
私たちには
聖なるドイツの芸術が残るでしょう。

1943年ドイツの放送

Wagner: Die Meistersinger von Nürnberg - Bayreuth 1943
(Deutsche Wochenschau)

<http://www.youtube.com/watch?v=G9ADTdjxA40>